


令和元年度  
事業報告書

 社会福祉法人

古河市社会福祉協議会

## — 目 次 —

社協組織	P 3
1. 法人運営	P 4
(1) 理事会、評議員会、監事会、各委員会の開催	
(2) 財源確保	
(3) 広報、啓発活動	
(4) その他関連事業	
2. 福祉人材育成事業	P 11
3. 援助事業	P 12
4. ボランティア市民活動の推進	P 16
5. 貸付事業	P 19
6. 相談活動	P 19
7. 共同募金への協力	P 20
8. 介護保険事業	P 20
9. 障害者総合支援事業	P 21
10. 受託事業	P 21
11. 指定管理事業	P 38

令和2年3月31日現在

## 社協組織

### 執行体制（38名）

・会長	1名	・副会長	2名	・常務理事	1名
・理事	9名	・監事	2名	・評議員	23名

### 職員体制（118名）

【H30年度116名】

#### ○事務局（正職・嘱託）48名 【H30年度47名】

・局長	1名	・課長	2名	・副参事	1名	・課長補佐	4名	・係長	11名
・主幹	7名	・主事	7名	・嘱託	11名	・再任用	4名		

#### ○臨時職員8名 【H30年度8名】

（内訳）

・地域福祉係	3名	・地域包括支援センター	2名
・総和老人福祉センター	2名	・在宅支援係	1名

#### ○非常勤職員62名 【H30年度61名】

（内訳）

・登録ホームヘルパー	34名	・日常生活自立支援事業支援員	10名
・せせらぎの里	4名	・ふれあいの湯、デイスティ	14名

# 1. 法人運営

## (1) 理事会・評議員会・監事会・各委員会の開催

### ①理事会(全5回) 【H30年度4回開催】

#### 第1回

開催日	令和元年5月30日(木)午後1時30分
会場	古河福祉の森会館 研修室6
出席者	理事12名 監事2名
議事	①古河市社会福祉協議会理事候補者の選任について ②古河市社会福祉協議会監事候補者の選任について ③古河市社会福祉協議会評議員候補者の選任について ④平成30年度古河市社会福祉協議会補正収支予算(第2号)の専決処分 の報告及び承認を求めることについて ⑤平成30年度古河市社会福祉協議会事業報告について ⑥平成30年度古河市社会福祉協議会収支決算について ⑦評議員会の招集事項について

#### 第2回

開催日	令和元年6月28日(金)午後1時30分
会場	古河福祉の森会館 研修室6
出席者	理事11名 監事2名
議事	①古河市社会福祉協議会会長の選任について ②古河市社会福祉協議会副会長の選任について ③古河市社会福祉協議会常務理事の選任について ④古河市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について ⑤古河市社会福祉協議会会長補佐の順位について ⑥古河市社会福祉協議会専門委員会の組織について

#### 第3回

開催日	令和元年9月4日(水)午後1時30分
会場	古河福祉の森会館 研修室6
出席者	理事11名 監事1名
議事	①職務執行状況の報告について ②令和元年度第1回共同募金配分委員会の報告について ③令和元年度古河市社会福祉協議会補正収支予算(第1号)について ④評議員会の招集事項について

#### 第4回

開催日	令和2年3月16日(月)午後3時00分
会場	古河福祉の森会館 研修室4・5
出席者	理事11名 監事1名
議事	①職務執行状況の報告について ②令和元年度第2回共同募金配分委員会の報告について ③古河市社会福祉協議会評議員候補者の選任について ④令和元年度古河市社会福祉協議会補正収支予算(第2号)について

- ⑤令和2年度古河市社会福祉協議会事業計画(案)について
- ⑥令和2年度古河市社会福祉協議会収支予算(案)について
- ⑦評議員会の招集事項について
- ⑧古河市社会福祉協議会理事候補者の選任について

#### 第5回

- 開催日 令和2年3月31日(火)  
(※書面による決議)
- 同意書 理事 13名
- 確認書 監事 2名
- 議事 ①古河市社会福祉協議会常務理事の選任について

### ②評議員会(全3回) 【H30年度3回開催】

#### 第1回

- 開催日 令和元年6月28日(金)午前10時
- 会場 古河福祉の森会館 視聴覚室
- 出席者 評議員14名
- 議事 ①古河市社会福祉協議会理事の選任について  
②古河市社会福祉協議会監事の選任について  
③平成30年度古河市社会福祉協議会補正収支予算(第2号)の専決処分  
の報告及び承認を求めることについて  
④平成30年度古河市社会福祉協議会事業報告について  
⑤平成30年度古河市社会福祉協議会収支決算について

#### 第2回

- 開催日 令和元年9月19日(木)午前10時
- 会場 古河福祉の森会館 視聴覚室
- 出席者 評議員17名
- 議事 ①令和元年度古河市社会福祉協議会補正収支予算(第1号)について

#### 第3回

- 開催日 令和2年3月30日(月)午後1時30分
- 会場 古河福祉の森会館 視聴覚室
- 出席者 評議員17名
- 議事 ①古河市社会福祉協議会理事の選任について  
②令和元年度古河市社会福祉協議会補正収支予算(第2号)について  
③令和2年度古河市社会福祉協議会事業計画(案)について  
④令和2年度古河市社会福祉協議会収支予算(案)について

### ③監事会 【H30年度1回開催】

- 開催日 令和元年5月15日(水)午前10時
- 会場 社会福祉協議会 相談室
- 出席者 監事2名
- 内容 ①平成30年度の監査について

④評議員選任・解任委員会 【H30年度1回開催】

第1回

開催日 令和元年5月30日(木)午後3時  
会場 社会福祉協議会 相談室  
出席者 評議員選任・解任委員4名  
議事 ①古河市社会福祉協議会評議員の選任について

第2回

開催日 令和2年3月16日(月)午後4時30分  
会場 社会福祉協議会 相談室  
出席者 評議員選任・解任委員4名  
議事 ①古河市社会福祉協議会評議員の選任について

⑤苦情解決第三者委員会 【H30年度1回開催】

※新型コロナウイルス感染予防の影響により開催中止

⑥法人後見運営委員会 【H30年度4回開催】

第1回

開催日 平成31年4月25日(木)午後1時30分  
会場 古河福祉の森会館 会議室2  
出席者 委員4名 事務局4名  
議事 法人後見受任審査1件  
市民後見人選任審査2件  
平成30年度実績報告  
平成31年度予定

第2回

開催日 令和元年8月22日(水)午後1時30分  
会場 古河福祉の森会館 会議室2  
出席者 委員5名 事務局2名  
議事 法人後見受任審査1件

第3回

開催日 令和元年12月26日(木)午後1時30分  
会場 古河福祉の森会館 会議室2  
出席者 委員3名 事務局3名  
議事 法人後見受任審査1件

第4回

開催日 令和2年2月27日(木)午後1時30分  
会場 古河福祉の森会館 会議室2  
出席者 委員6名 事務局4名  
議事 法人任意後見受任審査 1件

## ⑦共同募金配分委員会 【H30年度2回開催】

### 第1回

開催日 令和元年8月9日（金）午前10時  
会場 古河福祉の森会館 研修室6  
出席者 委員5名  
議事 ①委員長、副委員長選任について  
②令和元年度歳末たすけあい事業配分について  
③その他

### 第2回

開催日 令和元年11月21日（木）午前10時  
会場 古河福祉の森会館 会議室2  
出席者 委員5名  
議事 ①令和元年度歳末たすけあい事業要援護世帯援護金配分対象者及び歳末地域たすけあい事業配分対象団体の決定について  
②令和元年度歳末たすけあい事業要援護世帯援護金配分金額及び歳末地域たすけあい事業配分金額の決定について

## ⑧役員（理事・監事）研修

開催日 令和元年9月4日（水）午後1時30分  
場所 古河福祉の森会館 研修室6  
出席者 役員13名 職員8名  
内容 生活支援体制整備事業について  
生活困窮者自立支援事業について

## ⑨衛生委員会

### 第13回

開催日 平成31年4月17日（水）午前10時  
会場 古河福祉の森会館 相談室  
出席者 委員6名  
議事 ①今年度の取組について  
②職場巡視について

### 第14回

開催日 令和元年5月14日（火）午前11時  
会場 古河福祉の森会館 相談室  
出席者 委員7名  
議事 ①衛生委員による巡視（古河事務所等）  
②世界禁煙デーについて  
③意見交換

### 第15回

開催日 令和元年6月11日（火）午前10時  
会場 古河福祉の森会館 相談室

出席者 委員 6 名  
議 事 ①ストレスチェック進捗報告  
②夏の暑さ対策について  
③前回の職場巡視を通じて

**第 16 回**

開催日 令和元年 7 月 2 日（火）午後 2 時  
会 場 せせらぎの里 カラオケルーム  
出席者 委員 6 名  
議 事 ①職場巡視（せせらぎの里、健康の駅）  
②ストレスチェックの実施について

**第 17 回**

開催日 令和元年 8 月 7 日（水）午後 1 時 30 分  
会 場 茨城県市町村会館  
出席者 委員 5 名  
内 容 いばらき健康経営推進事業「働く世代の健康づくり研修会」参加

**第 18 回**

開催日 令和元年 9 月 11 日（水）午前 10 時  
会 場 古河事務所 相談室  
出席者 委員 4 名  
議 事 ①ストレスチェック実施の経過について  
②健康づくり推進事業所認定制度について

**第 19 回**

開催日 令和元年 10 月 29 日（水）午前 10 時  
会 場 三和事務所  
出席者 委員 6 名  
議 事 ①職場巡視（三和事務所）  
②意見交換

**第 20 回**

開催日 令和元年 11 月 13 日（水）午前 10 時  
会 場 古河事務所 相談室  
出席者 委員 6 名  
議 事 ①次年度の衛生委員会体制について  
②休職者状況報告  
③冬の感染予防について

**第 21 回**

開催日 令和元年 12 月 10 日（火）午前 10 時  
会 場 古河福祉の森会館 相談室  
出席者 委員 4 名  
議 事 ①いばらき健康経営推進事業所の認定について  
②年 5 日の年次有給休暇の確実な取得について

**第 22 回**

開催日 令和 2 年 1 月 20 日（火）午前 10 時  
会 場 古河事務所 相談室  
出席者 委員 5 名



議 事 ①「健康経営」体験型研修会の参加報告

**第 2 3 回**

開催日 令和 2 年 2 月 1 2 日 (水) 午前 1 0 時

会 場 古河事務所 相談室

出席者 委員 4 名

議 事 ①職場での感染症対策について考えてみる (新型コロナウイルス、インフルエンザ)

**第 2 4 回**

開催日 令和 2 年 3 月 3 日 (火) 午前 1 1 時

会 場 古河事務所 創作室 1

出席者 委員 6 名

議 事 ①職場における新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた取り組みについて  
②次年度の衛生委員会と日程について

## (2) 財源確保

### ① 社会福祉協議会会費

社協財源の基盤となる会費を各世帯や企業等に協力していただきました。

特別(大口)会費については、事務局長以下係長までの職員が再度各企業に訪問して協力依頼を実施しました。(単位：円)

	令和元年度	平成 3 0 年度	前年度比
一般会費	10,715,720	10,824,160	108,440 減
特別会費	648,000	635,000	13,000 増
特別大口会費	3,511,000	3,676,000	165,000 減
合 計	14,874,720	15,135,160	260,440 減

### ② 寄付の受け入れ・払い出し

寄付金の他に主な物品の預託としては、使用済み切手・プリペイドカード・ベルマーク・書き損じはがき等で、定期的に預託される方や企業の社会貢献活動の一環として実施していただきました。

受入れ合計 2 1 9 件 金額合計 2, 3 1 1, 2 0 0 円 【H30 年 236 件 2, 387, 730 円】

### ③ 不要入れ歯回収事業

新しい入れ歯の作製に伴い、古くなった入れ歯は不要(ゴミ)となっていました。この入れ歯には貴重な貴金属が含まれており、まとめて精製し取り出された金属をリサイクルすることにより資源として生まれ変わります。その利益がユニセフを通じての支援や回収団体に寄付(換金額の 4 0 %)され、ボランティア活動に役立つこととなります。また、ゴミをリサイクルすることでエコロジーの面からも社会に大きく貢献しています。

収益金 令和元年度 2 8, 9 6 4 円 【H30 年度 27, 112 円】

### (3) 広報・啓発活動

#### ①社協だよりの発行

年間全4回（6月、10月、12月、3月）発行しています。活動内容及び報告掲載他、マスコットキャラクター ももちゃんを活用して広報活動を実施しました。

- ・作成数 47,000部
- ・配布先 古河市内全戸、関係機関等

**第42号** ～助け合い・支え合いの仕組みづくり～

発行日 令和元年6月1日

**第43号** ～みんなで支え合う人づくり～

発行日 令和元年10月1日

**第44号** ～多様な主体による 地域福祉活動の活性化～

発行日 令和元年12月1日

**第45号** ～必要とされる社会福祉協議会づくり～

発行日 令和2年3月1日

#### ②ホームページの公開

社協ホームページの中に「ももちゃんブログ」を開設し、社協活動の画像を公開することでPRをしております。

古河市社協のホームページアドレス URL <http://www.koga-syakyo.com/>

	R元年度	H30年度	前年度比
総閲覧者数	71,427件	63,874件	7,553件増

(H23.6開設)

#### ③社協ももちゃん活動

社協の事業を市民に理解していただくため、26年度に誕生したマスコットキャラクター『ももちゃん』を地域でのイベント参加や冊子に掲載し、社協PRを実施しました。

《参加イベント》

**北山田行政区チャリティー花見会**

開催日 平成31年4月7日（日）

会場 北山田行政区内の日枝神社

**アプリKOGA自治会「功労感謝の集い」**

開催日 令和元年9月1日（日）

会場 アプリKOGA自治会会議室

**第15地区コミュニティもろかわフェスティバル2019**

開催日 令和元年9月7日（土）

会場 諸川コミュニティパーク

**第9地区コミュニティコミュニティ・エリア9第8回ウォーキングフェスタ**

開催日 令和元年12月8日（日）

会場 西牛谷小学校

## (4) その他関連事業

### ①Koga 障がい者フォーラム 2019 の開催

開催日 令和元年12月15日(日)  
場 所 三和地域交流センター(コスモスプラザ)  
講 演 笹森 理絵 氏「感じてみませんか、発達障害の世界」  
来場者 250名

### ②第69回 茨城県社会福祉大会

(※：台風19号の影響により中止)

開催日 令和元年10月25日(金)  
場 所 茨城県立県民文化センター『ザ・ヒロサワ・シティ』  
顕彰者 65名

### ③災害支援活動

台風19号による被害に伴い、災害時支援に関する協定に基づき被災地の災害ボランティアセンターへの運営支援を行うため、水戸市災害ボランティアセンターに職員を派遣しました。

期 間 令和元年10月16日(水)～11月24日(日)  
派遣数 延べ32名

## 2. 福祉人材育成事業

### (1) 地域サポーター養成講座(入門編・実践編)

複雑・多様化するニーズに対応するため、市民と共に支援する仕組みづくりが重要となります。住み慣れた地域での暮らしをサポートするための人材を育てることを目的に、福祉の基本を学び、質の高い人材を養成し確保するために実施しました。

#### おもちゃドクター養成講座(実践編)

開催日 令和元年7月2日(火)～3日(水)  
会 場 古河福祉の森会館 創作室  
受講者 9名  
内 容 日本おもちゃ病院協会より講師を招いておもちゃドクターを養成

#### 傾聴ボランティア養成講座(実践編)

開催日 令和2年1月17日(金)  
会 場 古河福祉の森会館 研修室4・5  
受講者 31名  
内 容 日本傾聴ボランティア協会より講師を招いて講座を実施

## 入門編

開催日 令和2年1月25日（日）

会場 古河福祉の森会館 研修室4・5

受講者 16名

内容 講義 ・社協って何？

～地域サポーター養成講座の現況と社協地域関連事業について～

・ボランティアの心構えと市内ボランティアの現況

・コミュニケーションの基礎

## 3. 援助事業

### (1) ひとり暮らし高齢者給食サービス（会食型）の実施

市内在住の65歳以上のひとり暮らし高齢者等を対象に、閉じこもりの防止と介護予防を目的に各公民館、コミュニティーセンター等において各地区民生委員の協力をいただき、バイタルチェックや給食サービスボランティアによる食事の提供を実施しました。

またボランティア同士の交流会、研修会を実施しました。

実施会場 9会場（各月1回） 利用者累計 1,502名【H30年度 1,623名】  
ボランティア【調理ボランティア（803名）、生きがい活動ボランティア（138名）】

《衛生管理に関する研修会》

開催日 令和元年7月9日（火）

会場 古河福祉の森会館 視聴覚室

参加者 59名

内容 講和 古河市役所 出前講座「高齢者の栄養・食中毒に関する注意点」

《移動研修会》

開催日 令和元年10月18日（金）

会場 築地場外市場

参加者 35名

内容 築地まるわかり講座、鮮魚の仕入れに関する基礎知識

### (2) ふれあいいいきいきサロン事業

地域住民が自主的に企画運営をし、人と人とを結ぶ交流の場、仲間づくりの場を目指した活動を行いました。また、サロン運営に対しての助成金交付や活動、開設についての助言を実施しました。

サロン数 57サロン 【H30年度 53サロン】

（内訳）古河地区 34サロン 【H30年度 32サロン】

総和地区 12サロン 【H30年度 12サロン】

三和地区 11サロン 【H30年度 9サロン】

#### 《ふれあいいいきサロン事業説明会》

開催日 令和元年12月22日(日)

会場 古河福祉の森会館 視聴覚室

参加者 72名

内容 事業説明・今後の役割の「福祉の相談窓口」の開設について・次年度登録・意見交換等

### (3) 在宅福祉サービスセンター運営事業

(愛称「ももちゃんお助け隊」)

住民参加型の非営利的な会員制の在宅サービスで、高齢者や障がい者などがある家庭や、子育て中の家庭に対し家事援助などの支援を行いました。(月～土曜日 ※日曜日・祝日を除く)「ももちゃんお助け隊」と愛称を付けて協力会員、利用会員の増加につなげております。

利用会員 225名【H30年度167名】(高齢者223名・子育て中2名)

協力会員 70名【H30年度67名】

支援回数累計 1,993回【H30年度1,652回】

支援時間累計 2,919時間【H30年度2,351時間】

・掃除 2,046.0時間 ・食事調理 255.5時間

・買い物 206.5時間 ・話し相手 199.0時間

・通院介助 99.5時間 ・洗濯等 57.0時間

#### 《ももちゃんお助け隊現任研修》

開催日 令和2年2月27日(木)・28日(金)

会場 古河福祉の森会館 調理室

参加者 15名

内容 調理の依頼に対する基本的な衛生観念と限られた時間での調理のコツを給食ボランティアを講師として学び合う。

### (4) 陶芸教室事業

高齢者及び障がい者の社会参加を促すことを目的に、生きがいつくり、引きこもり防止、認知症の予防及びリハビリのため創作活動を行いました。

開催日 毎週月曜日～金曜日 午前9時～12時30分

会場 古河福祉の森会館 陶芸室

対象者 市内在住65歳以上又は軽度な障害のある方

受講者 37名

### (5) 法人後見受任事業

適切な後見人がいない方や虐待による深刻な権利侵害を受けている方で、「法人後見運営委員会」において受任が適当と認められた方に対し、古河市社会福祉協議会が法人として、後見人等を受ける事業です。

<問い合わせ・受任件数等>

	R元年度	H30年度	前年度比
問合せ・初回相談件数	63件	30件	33件増
支援回数	752件	443件	309件増
新規受任件数	4件	3件	1件増
後見等終了件数	3件	4件	1件減
累計受任者数	26件	22件	4件増
現在（年度末）受任者数	14件	13件	1件増

※受任者内訳

	認知症高齢者等		知的障害者等		精神障害者等		その他		合計
	後見	保佐	後見	保佐	後見	保佐	後見	保佐	
後見等	5	1	1	1	4	0	2	0	14
後見監督	0	0	0	0	0	0	0	0	0

<担当職員等の会議・研修>

成年後見研修会

開催日 令和元年8月30日(金)

場 所 茨城県総合福祉会館 コミュニティホール

出席者 担当者 1名

内 容 ・成年後見制度の現状について  
・成年後見制度の基礎知識と必要性について等

成年後見研修会

開催日 令和元年10月16日(水)

場 所 茨城県総合福祉会館 コミュニティホール

出席者 担当者 2名

内 容 ・成年後見制度利用促進に向けた体制整備について

成年後見研修会

開催日 令和2年2月20日(木)

場 所 茨城県霞ヶ浦環境科学センター

出席者 担当者 2名

内 容 ・権利擁護における社会福祉協議会の役割について等

<制度等説明会の参加>

日本司法支援センター茨城地方協議会

開催日 令和元年10月18日(金)

場 所 茨城県市町村会館

出席者 担当者 1名

内 容 ・成年後見制度の利用について  
・相続における基礎知識と法改正について等

## 成年後見制度施行20周年記念シンポジウム

開催日 令和2年3月19日(木) ※新型コロナウイルス感染予防の影響により中止

会場 千代田区 イイノホール

内容 ・任意後見制度と民事信託の連携等

### (6) 行旅人に対する援助

遠隔地から仕事探し等のために居住地を出て来たが、帰るための旅費がなくなってしまった方を対象とした援助を行いました。(200円)

13件 2,700円【H30年度12件2,400円】

### (7) 緊急生活支援対策事業

古河市における生活困窮者等に対する支援の一環として、緊急的な対応を必要とする世帯に対し、緊急支援を行ないました。

救援物資支給 26件 〈内訳〉お米券 84枚【H30年度103枚】  
QUOカード 31枚【H30年度32枚】

### (8) 風水震災被災者に対する援助

火災 全焼20,000円・半焼10,000円のお見舞い

全焼 7件 半焼 0件【H30年度全焼12件】

### (9) 福祉用具等の貸出

	R元年度	H30年度	前年度比
車椅子	266件	150件	116件増
介護用ベッド	98件	59件	39件増
チャイルドシート	60件	52件	8件増

### (10) 各種団体に対する援助

①古河市民生委員児童委員第1地区協議会	255,000円
②古河市民生委員児童委員第2地区協議会	190,000円
③古河市民生委員児童委員第3地区協議会	323,000円
④古河市民生委員児童委員第4地区協議会	168,000円
⑤古河市民生委員児童委員第5地区協議会	132,000円
⑥古河市身体障害者(児)福祉団体連合会	570,000円
⑦古河市心身障害児(者)父母の会連合会	330,000円
⑧学生ボランティアサークルふうせん	300,000円
⑨古河市青少年相談員連絡協議会	50,000円
⑩古河市子ども会育成連合会	220,000円
⑪古河市母子寡婦福祉連合会	180,000円
⑫古河市ボランティア協会	750,000円
⑬古河市老人クラブ連合会	435,600円

⑭更生保護女性会古河支部	50,000円
⑮古河市聴覚障害者協会	30,000円
⑯古河市視覚障害者協会	20,000円
⑰古河市くらしの会	30,000円
・17団体合計	4,033,600円

【H30年度 17団体 4,033,600円】

## (11) 歳末たすけあい配分事業

自己申請方式により、下記の対象世帯に一律11,000円を配分しました。

配分対象別	配分金額(円)	合計(件)
満70歳以上のひとり暮らし高齢者	5,247,000	477
満70歳以上の高齢者のみ世帯	1,276,000	116
満70歳以上の高齢者が中学3年生以下の児童を養育している世帯	11,000	1
要介護3以上の認定を受けている方のいる世帯	77,000	7
準要保護世帯の認定を受けている世帯	154,000	14
中学3年生以下の児童を養育しているひとり親世帯(母子・父子)であり児童扶養手当を受給している世帯	385,000	35
障害者のいる世帯 ・身体障害者手帳1・2級 ・療育手帳㊦またはA ・精神障害者保健福祉手帳1・2級 ・障害者年金1級・2級	781,000	71
合 計	7,931,000	721

【H30年度 9,024,000円 752件】

### ふれあい陶芸体験

開催日 令和元年12月25日(水)

会 場 福祉の森会館 別棟(陶芸室)

受講者 29名

内 容 陶芸教室の会員と子供たちが陶芸を通じ、ものづくりの楽しさを体験しながら世代間の交流を図りました。

## 4. ボランティア市民活動の推進

### (1) ボランティアセンター運営事業

地域社会において住民の参加するボランティア活動を推進し、市民一人ひとりが安心して暮らせる福祉コミュニティ作りを目的としています。

「誰でも」「いつでも」「どこでも」気軽にボランティアに参加できる環境づくりを目指し、ボランティア活動に関する相談、登録、コーディネート及びボランティア活動を



行なう上での拠点の提供を行いました。また、ボランティア活動情報の収集、提供と活動に関する講座等の開催、ボランティアグループとの連絡調整の緊密化等、ボランティア活動がより豊かなものになるように支援に努めました。

#### 相談・登録

・登録数	団体	66団体（会員1,971名）	【H30年度73団体 2,328名】
	個人	1,002名	【H30年度 834名】
	合計	2,973名	【H30年度 3,162名】
・新規登録相談件数		3件（団体3件・個人0件）	【H30年度5件】
・コーディネート		38件	【H30年度44件】

#### ボランティア活動保険への加入

ボランティア個人またはボランティアグループなどがボランティア活動中の様々な事故によるケガや損害賠償責任に備え、加入事務手続きを行いました。

## （2）児童・生徒ボランティア活動協力校の指定及び連携

市内小中学校及び高等学校等をボランティア協力校として指定し、児童・生徒に対するボランティア活動の普及活動に取り組みました。また、様々なボランティア事業への積極的な参加協力を促進しました。（上限額：30,000円）

・小学校	23校中（30,000円21校、補助金辞退2校）
・中学校	9校中（30,000円5校、補助金辞退4校）
・中等教育学校	1校中（補助金辞退1校）
・高等学校	5校中（30,000円1校、5,000円1校、補助金辞退3校）
・専門学校	3校中（30,000円1校、補助金辞退2校、）
・短期大学	1校中（30,000円1校）

## （3）学生ボランティアサークル「ふうせん」の育成援助

ボランティア活動に関心のある中学生以上の学生によって組織され、代々活動が受け継がれています。市で行う行事や福祉まつりをはじめ、子ども会行事への協力を行っています。

<会員数> 38名 【H30年度42名】

<自主活動>

- ・夏期育成研修会 14名
- ・春期育成研修会 ※新型コロナウイルス感染予防の影響により中止

<派遣活動>

・さしまの森新緑祭2019	6名	・古河新茶まつり	2名
・夢あんどんと夕涼み	10名	・ふくしチャレンジスクール行っちゃオ!	6名
・ふくしチャレンジスクールやっちゃオ!	7名	・市子連宿泊交流会	13名
・古河ふれあい広場2019	7名	・関戸クリスマス会	8名
・よかんべまつり	3名	・三和北中学区6年生交流会	4名

#### (4) ふくしチャレンジスクールの開催

ボランティア体験月間にあたる夏休みを利用した体験学習を通して、自立性・協調性を培うと共に福祉への興味・関心を高め、ボランティア活動への取り組みのきっかけ作りを目的に実施しました。

##### やっちゃオ！2019(5・6年生)

開催日 令和元年8月5日(月)  
会場 茨城県立さしま少年自然の家  
参加者 38名(児童22名・協力ボランティア7名・学生ボランティア9名)  
内容 ブラインドサッカー体験、点字体験、野外炊飯、レクリエーションを実施しました。

##### 行っちゃオ！2019(3・4年生)

開催日 令和元年8月22日(木)  
会場 東日本盲導犬協会及び栃木県防災館  
参加者 35名(児童31名・学生ボランティア4名)  
内容 盲導犬体験と地震・煙・大風・大雨等の災害発生時の状況体験を行いました。

#### (5) 古河ふれあい広場2019の開催

開催日 令和元年9月21日(土)  
会場 ネーブルパーク(ふれあい広場・芝生広場)  
参加団体 47団体  
来場者 約5,000名  
内容 子供から高齢者、障がいのある方やボランティアが集い、遊びを通して各世代間が交流することによって、ふれあいの中から共に支えあうことの大切さを実感し、地域福祉の目を育み明るい豊かな地域社会づくりの推進を図ることを目的に実施しました。(福祉体験・模擬店・バザー・ステージ発表・健康相談など)

#### (6) 第40回手づくりまつりの開催

開催日 令和元年10月27日(日)  
会場 古河福祉の森会館及び周辺  
参加団体 39団体  
来場者 約2,000名  
内容 手づくりまつりの計画・準備・実践・反省を通じて、わがまちの福祉について理解し、自分たちがどこで、何ができるか考える。そしてボランティアを実践することで、健常者、障害者、子ども、高齢者が共に学び合い、一人ひとりがこのまつりを通じて心豊かに成長することにより、福祉のまちづくりの推進を図ることを目的に実施しました。

## (7) 活動拠点の整備

古河福祉の森会館ボランティア市民活動センター

利用回数 186日 利用者累計 3,933名 【H30年度138日・2,355名】

# 5. 貸付事業

## (1) 生活福祉資金貸付

茨城県社会福祉協議会からの受託事業として、低所得世帯や障害者世帯、高齢者世帯をはじめ、失業等により生計の維持が困難となった世帯に対して、世帯の自立を支援することを目的に貸付に関する相談や申請事務手続きを行いました。

また、新型コロナウイルス感染症による影響による休業や失業等により、生活資金が必要な方に対し、令和2年3月25日より特例貸付の申請が開始されました。

貸付決定件数 6件【H30年度 5件】

・福祉資金 4件 ・教育支援資金 1件 ・不動産担保型生活資金 1件

## (2) 生活一時資金貸付

古河市社会福祉協議会の自主事業で、低所得世帯に対する支援として貸付を行いました。

貸付件数 15件【H30年度 12件】

貸付金額 240,900円【H30年度 227,000円】

償還完了件数 6件【H30年度 5件】

# 6. 相談活動

## 心配ごと相談

開催日 毎週水曜日 午後1時30分～3時30分

場所 総和福祉センター「健康の駅」、三和地域福祉センター

相談件数累計 52件【H30年度 59件】

相談内容 ・生計3件 ・職業1件 ・家族13件 ・病気13件 ・人権3件  
・財産2件 ・事故0件 ・土地5件 ・近所間のトラブル9件  
・その他3件

## 7. 共同募金への協力

茨城県共同募金会古河市共同募金委員会として、令和元年度共同募金運動（赤い羽根募金、歳末たすけあい募金）、災害たすけあい義援金の募金活動を実施しました。

《実績額》赤い羽根募金	21,361,028円
歳末たすけあい募金	8,499,802円
災害たすけあい義援金	849,253円
（内訳）平成28年熊本地震義援金	23,000円
平成30年7月豪雨災害義援金	43,000円
平成30年北海道胆振東部地震災害義援金	63,240円
令和元年8月佐賀県豪雨災害義援金	6,087円
令和元年台風15号・台風19号・大雨千葉県災害義援金	88,159円
令和元年台風19号災害義援金	625,767円

## 8. 介護保険事業

### （1）居宅介護支援事業

介護認定を受けた方の状況に応じて、利用者主体のケアマネジメントに取り組んでまいりました。また、特定事業所として、支援困難ケースの受け入れ、地域包括支援センターが開催する地域ケア個別会議への参加、社協内研修の開催並びに各種研修会へ積極的に参加しました。専門職としてのスキルを高めながら、利用者が住み慣れた地域で生き生きと自立した生活が送れるようなケアマネジメントを実施しております。

《R元年度延べ利用者数》

	R元年度	H30年度	前年度比
居宅介護支援	2,571名	2,844名	273名減
介護予防支援	689名	546名	143名増

#### 【新規】

災害時において配慮が必要な方に対して、「古河市避難行動要支援者調査票（個別支援計画）」を作成します。災害時においては、利用者の安全の確認を行い行政機関等の関係機関と情報の共有を図るよう努めました。

《R元年度個別支援計画作成数》

	R元年度
要支援者	36名

### （2）訪問介護事業

介護認定を受けた高齢者等に対し、入浴・排泄・食事の介助、生活支援サービスを提供しました。高齢者等が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ日常生活を営むことができるように留意しました。また、特定事業所として、社協内研修の実施や各種研修会に積極的に参加しました。

《 R 元年度延べ利用者数 》

	R 元年度	H 3 0 年度	前年度比
訪問介護	5, 3 0 5 名	5, 6 3 4 名	3 2 9 名減
総合事業	2, 0 3 0 名	2, 8 2 0 名	7 9 0 名減

### ( 3 ) 移送サービス事業

訪問介護事業の移送サービスに付帯して、社協の公用車を使用して実施しています。

また、関東運輸局茨城運輸支局長から自家用自動車による有償運送の許可を取得しています。

《 R 元年度延べ利用者数 》

	R 元年度	H 3 0 年度	前年度比
移送サービス	6 7 7 回	6 8 7 回	1 0 回減

## 9. 障害者総合支援事業

### ( 1 ) 指定居宅介護事業

在宅で生活されている障がいのある方に対して、入浴・排泄・食事の介護並びに家事支援サービスを提供しました。

	R 元年度	H 3 0 年度	前年度比
指定居宅介護事業	3 9 5 名	4 3 0 名	3 5 名減
同行援護	9 1 名	9 3 名	2 名減
重度訪問事業	1 9 名	—	1 9 名増

### ( 2 ) 障害者移動支援事業

外出時における同行援護、移動支援サービスを提供しました。

	R 元年度	H 3 0 年度	前年度比
移動支援事業	0 名	1 2 名	1 2 名減

## 10. 受託事業

### ( 1 ) 日常生活自立支援事業

認知症の高齢者や知的または精神的に障がいのある方など判断能力が不十分で、親族などの援助が得られない方に対して、福祉サービスの利用手続きの援助や日常生活の金銭管理援助及び書類等の預かりサービスを行いました。

	R 元年度	H 3 0 年度	前年度比
支援中	2 5 件	2 9 件	4 件減
新規契約	1 件	3 件	2 件減
契約終了	5 件	8 件	3 件減

<生活支援員及び担当職員の会議・研修実施>

県内社会福祉協議会県西支部会員研修会

開催日 令和元年5月17日(金)  
場 所 常総市社会福祉協議会 石下事務所 大会議室  
出席者 担当職員 1名  
内 容 ・地域ケアシステムの中で社協が果たす役割

相談援助業務担当者研修 初任者コース

開催日 令和元年6月10日(月)～11日(火)  
場 所 茨城県総合福祉会館  
出席者 担当職員 1名  
内 容 ・相談援助に必要とされる技術・基礎等

県内社会福祉協議会職員新任・初級研修

開催日 令和元年7月4日(木)～5日(金)  
場 所 いこいの村溜沼  
出席者 担当職員 1名  
内 容 ・社協の基本理解・社会福祉協議会の魅力等

第15回 権利擁護・虐待防止セミナー

開催日 令和元年9月24日(火)  
場 所 全社協 灘尾ホール  
出席者 担当職員 1名  
内 容 ・子供の権利条約の採択から30年を迎えて等

日常生活自立支援事業に係る現任生活支援員研修

開催日 令和元年12月2日(月)  
場 所 茨城県総合福祉会館 コミュニティホール  
出席者 生活支援員 5名 専門員 2名  
内 容 ・ギャンブル依存症等浪費傾向のある方への支援

記録の書き方研修 Bコース

開催日 令和2年2月3日(月)  
場 所 茨城県総合福祉会館  
出席者 担当職員 1名  
内 容 ・なぜ記録を書くのか・適切な記録を書くためのポイント等

日常生活自立支援事業専門員会議・研修

開催日 令和2年2月17日(月)  
場 所 茨城県総合福祉会館 多目的ホール  
出席者 専門員 1名  
内 容 ・事例検討会等

## (2) 成年後見制度推進事業

古河市において、認知症や障害などにより判断能力が不十分な方が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、成年後見制度を円滑に利用できる支援を行い、これらの方の権利を尊重し、擁護するとともに、成年後見制度の利用促進を図ることを目的とします。

### <成年後見制度の利用に関する相談>

	R元年度	H30年度	前年度比
問合せ	10件	10件	増減なし
初回相談	37件	31件	6件増
継続支援	36件	61件	25件減

### <成年後見制度の利用に関する手続き支援>

	R元年度	H30年度	前年度比
延べ支援	24件	43件	19件減

### <市民後見人の選任>

	R元年度	H30年度	前年度比
人数	0人	1人	1件減
延べ件数	1件	1件	増減なし

### <市民後見人の育成に関すること>

#### 市民後見人養成講座

開催日 令和元年11月12日(火)～令和2年2月7日(金) 9日間  
場 所 古河福祉の森会館 ボランティア活動センター  
受講者 16名(内修了者 15名)  
内 容 ・基礎研修・実践研修・実習

#### 市民後見人養成講座修了者勉強会

開催日 令和元年11月15日(火)・19日(金)・22日(火)  
場 所 古河福祉の森会館 ボランティア活動センター  
受講者 延べ 13名  
内 容 15日 認知症高齢者の理解  
19日 刑法・民法等の理解  
22日 介護保険制度等の理解

### (3) 地域包括支援センター事業（古河地区・三和地区）

市の策定する古河市地域包括支援センター運営方針に則り、市と連携を図りながら、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を続けられるよう、保健・福祉・医療の専門職種である保健師、主任介護支援専門員、社会福祉士の3職種を配置し、下記の事業に取り組みました。

#### (1) 介護予防・日常生活支援総合事業

##### ①介護予防ケアマネジメント業務

介護予防・日常生活支援総合事業のうち、事業対象者及び要支援者に対して、介護予防及び日常生活支援を目的として、心身の状況や置かれている環境等に応じ、その選択に基づいた、訪問型サービス、通所型サービス、その他の生活支援サービス等の適切なサービスが、包括的かつ効果的に提供されるよう必要な援助を行いました。

- ・ケアプラン(サービス利用計画書)の作成とケアマネジメント(サービスの利用調整)
- ・国民健康保険団体連合会給付管理事務(毎月)

※事業の一部について居宅介護支援事業所に委託しています。

#### 【古河地区】

ケアプラン作成数	R元年度	H30年度	前年度比
センター作成	841件	905件	64件減
委託事業所作成	2,258件	2,081件	177件増
合計	3,099件	2,986件	113件増

#### 【三和地区】

ケアプラン作成数	R元年度	H30年度	前年度比
センター作成	584件	611件	27件減
委託事業所作成	563件	612件	49件減
合計	1,147件	1,223件	76件減

#### (2) 指定介護予防支援業務

介護保険における予防給付の対象となる要支援認定者が、介護予防サービス等の適切な利用を行うことができるよう、心身の状況や置かれている環境等を勘案した介護予防サービス計画を作成するとともに、当該介護予防計画に基づく介護予防サービス等の提供が確保されるよう、介護予防サービス事業者等との連絡調整などを行いました。

- ・ケアプラン(サービス利用計画書)の作成とケアマネジメント(サービスの利用調整)
- ・国民健康保険団体連合会給付管理事務(毎月)

※事業の一部について居宅介護支援事業所に委託しています。



【古河地区】

ケアプラン作成数	R元年度	H30年度	前年度比
センター作成	1,087件	947件	140件増
委託事業所作成	2,252件	2,066件	186件増
合計	3,339件	3,013件	326件増

【三和地区】

ケアプラン作成数	R元年度	H30年度	前年度比
センター作成	412件	474件	62件減
委託事業所作成	1,393件	1,176件	217件増
合計	1,805件	1,650件	155件増

(3) 包括的支援事業

①総合相談支援業務・権利擁護業務

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、どのような支援が必要かを把握し、地域における適切な保健・医療・福祉サービス、機関又は制度の利用につなげる等の支援を行いました。

また権利擁護業務では、地域の住民や民生委員、介護支援専門員などの支援だけでは十分に問題が解決できない、適切なサービスにつながる方法が見つからない等の困難な状況にある高齢者が、地域において、安心して尊厳のある生活を行うことができるよう、専門的・継続的な視点から高齢者の権利擁護のための必要な支援を行いました。

【古河地区】

内容別相談件数	R元年度	H30年度	前年度比	
認知症	87件	一件		
介護	642件	一件		
見守り	310件	一件		
健康・医療	52件	一件		
経済面	29件	一件		
高齢福祉サービス	24件	一件		
住まい	13件	一件		
高齢者虐待	22件	39件	17件減	
虐待類型別	身体的虐待	5件	8件	3件減
	心理的虐待	1件	9件	8件減
	経済的虐待	0件	1件	1件減
	介護放棄	0件	1件	1件減
	性的虐待	0件	1件	1件減
親族関係	6件	一件		
精神保健	16件	一件		
成年後見	15件	9件	6件増	

徘徊	6件	一件	
認知症初期集中支援	32件	一件	
安否確認	13件	一件	
生活全般	88件	一件	
介護保険その他保健福祉サービスに関する事	一件	1,148件	
合計	1,355件	1,196件	159件増

### 【三和地区】

内容別相談件数		R元年度	H30年度	前年度比
認知症		93件	一件	
介護		219件	一件	
見守り		30件	一件	
健康・医療		44件	一件	
経済面		11件	一件	
高齢福祉サービス		14件	一件	
住まい		3件	一件	
高齢者虐待		36件	70件	34件減
虐待類型別	身体的虐待	11件	12件	1件減
	心理的虐待	3件	12件	9件減
	経済的虐待	2件	4件	2件減
	介護放棄	0件	3件	3件減
	性的虐待	0件	0件	増減なし
親族関係		9件	一件	
精神保健		19件	一件	
成年後見		2件	3件	1件減
徘徊		8件	一件	
認知症初期集中支援		1件	一件	
安否確認		11件	一件	
生活全般		109件	一件	
介護保険その他保健福祉サービスに関する事		一件	556件	
合計		609件	629件	8件減

#### ②認知症高齢者徘徊対応業務

担当圏域内で高齢者の行方不明事案が発生した際は、警察署や市の担当主管課や関係機関と連携や情報を共有し、迅速に対応しました。

また事後対応として、家族に認知症への対応についての助言や、介護保険サービスの利用につなげるなど、再発防止に努めました。

【古河地区】

	R元年度	H30年度	前年度比
認知症高齢者等行方不明対応	3件	11件	8件減
認知症高齢者等の身元不明の対応	0件	0件	増減なし

【三和地区】

	R元年度	H30年度	前年度比
認知症高齢者等行方不明対応	2件	6件	4件減
認知症高齢者等の身元不明の対応	2件	3件	1件減

③包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、介護支援専門員、主治医、地域の関係機関等の連携や、在宅と施設の連携など、地域において多職種相互の協働等による、個々の高齢者の状況や変化に応じた包括的・継続的なケアマネジメントの実現を目指し、地域における連携・協働の体制づくりや、介護支援専門員に対する支援等を行いました。

【古河地区】

	R元年度	H30年度	前年度比
介護支援専門員に対する個別指導・相談	78件	72件	6件増
支援困難事例等への指導・助言	15件	4件	11件増
同行訪問	9件	10件	1件減

【三和地区】

	R元年度	H30年度	前年度比
介護支援専門員に対する個別指導・相談	56件	77件	21件減
支援困難事例等への指導・助言	40件	34件	6件増
同行訪問	9件	20件	11件減

また、居宅介護支援事業所に対し、「地域包括支援センター古河・三和からのお知らせ」を13回発行し、請求事務やケアプランの作成、研修会の案内等、介護支援専門員の業務に必要な情報を提供しました。

④専門職からの在宅医療・介護に関する相談

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するために、医療機関や介護事業所等の専門職からの相談に応じ、関係者間の連携・協働の体制づくりに努めました。

【古河地区】

相談者の種別	R元年度	H30年度	前年度比
医療機関	37件	1件	
居宅介護支援事業所	5件	1件	
訪問看護	1件	1件	
薬剤師	0件	1件	
介護事業所	0件	1件	
介護保険施設	0件	1件	
行政機関	3件	1件	
その他	1件	1件	

【三和地区】

相談者の種別	R元年度	H30年度	前年度比
医療機関	12件	1件	
居宅介護支援事業所	6件	1件	
訪問看護	2件	1件	
薬剤師	0件	1件	
介護事業所	0件	1件	
介護保険施設	0件	1件	
行政機関	2件	1件	
その他	0件	1件	

⑤地域ケア個別会議の開催

担当圏域における高齢者の実態把握や課題解決にあたっては、職員間で対応策の検討を行うとともに、多職種の専門職による検討会議を開催し、総合調整を図りました。

会議では個別課題から地域の課題を把握し、解決に向けた関係機関の役割分担等を整理するなど、日常的に連携が図れるようネットワーク構築に努めました。

【古河地区】

	R元年度	H30年度	前年度比
開催回数	6回	6回	増減なし
事例検討	12件	12件	増減なし
参加者数	189名	180名	9名増

会議参加者

介護支援専門員・古河赤十字病院認知症疾患医療センター・福祉の森診療所・古河総合病院リハビリテーション科・民生委員・在宅介護支援センター・介護サービス事業所・古河市役所担当課・古河市社会福祉協議会

【三和地区】

	R元年度	H30年度	前年度比
開催回数	5回	6回	1件減
事例検討	9件	12件	3件減
参加者数	132名	164名	32名減

会議参加者  
 介護支援専門員・古河赤十字病院認知症疾患医療センター・介護老人保健施設  
 けやきの舎・民生委員・在宅介護支援センター・介護サービス事業所・古河市  
 役所担当課・古河市社会福祉協議会

⑥認知症施策推進に関する業務

古河市が推進する認知症施策に取り組み、認知症の早期における症状悪化を防止するための支援や、その他の認知症またはその疑いのある高齢者に対する総合的な支援を行いました。

・認知症の個別相談日

古河市の家族介護支援事業の一環として認知症個別相談の窓口を古河地区では9月11日に、三和地区では6月11日と3月10日に開設しました。開設日以外にも年間を通じて、随時電話や窓口・訪問等により相談に応じました。

・認知症サポーター養成講座

古河市の実施する出前講座に講師として協力しました。

【古河地区】

実施日	受講者	受講者数
R元.5.17	古河第一中学校1年生	150名
R元.9.12	古河第五小学校6年生	17名
R元.10.17	古河第三中学校3年生	123名
R元.11.15	古河第三小学校5年生	57名
R元.12.12	古河第二中学校1年生	196名
R2.1.16	古河第七小学校6年生	89名
R2.2.7	古河第二高等学校 福祉科2年生	29名

【三和地区】

実施日	受講者	受講者数
R元.9.11	三和東中学校1年生	72名
R元.9.27	三和北中学校1年生	98名

R元.10.9	大和田小学校4年生	16名
R元.11.29	三和中学校1年生	108名
R元.12.13	三和高等学校3年生	35名

#### ⑦生活支援体制整備事業

市が配置する生活支援コーディネーターと連携するとともに、必要な会議への参加、市民やサービス事業者など地域の関係者に対して普及啓発等、市と協働して取組みを推進しました。

- ・地域生活支えあい会議への出席
- ・第6地区協議体「ほっこり6区」への参加
- ・第15地区協議体「おたがいさま」への参加

### (4) 生活支援体制整備事業

高齢者の自立した日常生活の支援及び要介護状態になることの予防または軽減、悪化の防止を図るため、高齢者の生活支援及び介護予防に係る支援体制の整備を推進することを目的とする事業です。

第1層生活支援コーディネーターを社協に配置して古河市全域を対象とした第1層協議体を組織し、地域課題の抽出や取組みの検討を行っています。

今年度は昨年度に続き、第2層を組織化すべく地域毎の学習会を実施しました。

学習会后、3か所において第2層協議体を設置し、地域課題の抽出や取組みについて話し合う場となっています。

また、この事業においては、資源調査、資源把握、資源の見える化、古河認定ヘルパー養成等についても取組みをしており、地域づくりの役割を担っております。

#### (4) - 1 地域生活支えあい会議（第1層協議体）の開催

##### 第1回

開催日 令和元年6月21日（金）午後1時30分

出席者 17名

内容 ・事業説明

##### 第2回

開催日 令和元年9月26日（木）午後1時30分

出席者 9名

内容 ・第2層協議体の進捗について  
・古河市地域力強化推進事業について

##### 第3回

開催日 令和元年12月18日（水）午後1時30分

出席者 14名

内容 ・地域力強化推進事業プロモーションビデオ上映  
・いきいきカフェなごみ（心）古河ケーブルテレビ放送の上映について  
・グループワーク「カフェに地域の人に来てもらうためには」

#### 第4回

開催を予定していた日 令和元年3月18日(水)

新型コロナウイルスの拡散防止のため、下記の2点をもって会議に代えさせて代替とする。

- ・今年度の事業経過報告書をメンバーに提示する。
- ・本事業についてのアンケートの実施

#### (4) - 2 第2層協議体設置のための学習会実施(3地区で実施)

##### ○学習会(支えあえる地域づくり学習会)

- ・第6地区

##### 【第3回】

開催日 平成31年4月23日(火)午後1時30分

会場 コミュニティセンター平和

参加者 10名

内容 ・グループワーク

- ・第9地区

##### 【第3回】

開催日 平成31年4月25日(木)午後1時30分

会場 西牛谷集落センター

参加者 12名

内容 ・グループワーク

- ・第15地区

##### 【第3回】

開催日 平成31年4月18日(木)午後1時30分

会場 諸川西部公民館

参加者 20名

内容 ・グループワーク

#### (4) - 3 学習会を通じて第2層協議体設置・開催

- ・第6地区協議体「ほっこり6区」

##### 【第1回】

開催日 令和元年5月14日(火)午後1時30分

会場 コミュニティセンター平和

参加者 14名

内容 ・協議体の名づけ、地域の課題について

##### 【第2回】

開催日 令和元年6月18日(火)午後1時30分

会場 みどりヶ丘ふれあいの家

参加者 20名

内容 ・ふりかえりの事業概要説明

##### 【第3回】

開催日 令和元年7月23日(火)午後1時30分

会場 コミュニティセンター平和

参加者 18名

内容 ・助け合いゲームを通じて学ぶ(助けを求める難しさ)

**【第4回】**

開催日 令和元年8月27日(火)午後1時30分  
会場 みどりヶ丘ふれあいの家  
参加者 18名  
内容 ・助け合いゲームを通じて学ぶ(担い手発掘)

**【第5回】**

開催日 令和元年9月24日(火)午後1時30分  
会場 コミュニティセンター平和  
参加者 11名  
内容 ・地域の資源(人材)について話し合う・阿見町筑見区のとりにくみ紹介

**【第6回】**

開催日 令和元年10月30日(水)午後1時30分  
会場 みどりヶ丘ふれあいの家  
参加者 18名  
内容 ・災害を通じての意見交換  
・ほっこり六区通信の作成について

**【第7回】**

開催日 令和元年11月26日(火)午後1時30分  
会場 コミュニティセンター平和  
参加者 19名  
内容 ・第6地区のサロン状況

**【第8回】**

開催日 令和2年1月18日(水)午後1時30分  
会場 みどりヶ丘ふれあいの家  
参加者 18名  
内容 ・第6地区の居場所をつくってみよう。

**【第9回】**

開催日 令和2年2月26日(火)午後1時30分  
会場 コミュニティセンター平和  
参加者 19名  
内容 ・第6地区のサロンを有機的に繋げないか？  
・サロンの無い自治会へサロンが出来ないか？

・第9地区協議体「SUN9サロン」

**【第1回】**

開催日 令和元年5月23日(木)午後1時30分  
会場 西牛谷集落センター  
参加者 11名  
内容 ・協議体の名づけ

**【第2回】**

開催日 令和元年6月20日(木)午後1時30分  
会場 西牛谷集落センター  
参加者 13名  
内容 ・ふりかえりの事業概要説明



**【第3回】**

開催日 令和元年7月25日(木)午後1時30分

会場 西牛谷集落センター

参加者 14名

内容 ・地域の困りごとを解決するために必要な資源について話し合う

**【第4回】**

開催日 令和元年8月29日(木)午後1時30分

会場 西牛谷集落センター

参加者 11名

内容 ・一つの困りごとについて掘り下げ、担い手の発掘について話し合う

**【第5回】**

開催日 令和元年9月27日(金)午後1時30分

会場 西牛谷集落センター

参加者 11名

内容 ・担い手発掘のための地域のイベントの企画を検討する

**【第6回】**

開催日 令和元年10月24日(木)午後1時30分

会場 西牛谷集落センター

参加者 7名

内容 ・自己紹介カード作成、発表

**【第7回】**

開催日 令和元年11月28日(木)午後1時30分

会場 西牛谷集落センター

参加者 12名

内容 ・イベント企画会議

**【第8回】**

開催日 令和元年12月12日(木)午後1時30分

会場 西牛谷集落センター

参加者 8名

内容 ・イベント「SUN9サロン交流会」会議

**【第9回】**

開催日 令和2年1月23日(木)午後1時30分

会場 西牛谷集落センター

参加者 10名

内容 ・交流会打合せ(役割、前日準備について等)

**【第10回】**

開催日 令和2年2月27日(木)午後1時30分

会場 西牛谷集落センター

参加者 8名

内容 ・交流会アンケートから地域課題の再確認、今後の協議体で、どのような事に重点をおいて活動者につなぐかを協議

・第15地区協議体「おたがいさま」

【第1回】

開催日 令和元年5月16日(木)午後1時30分

会場 諸川西部公民館

参加者 19名

内容 ・協議体の名づけ、取り組みについて

【第2回】

開催日 令和元年6月20日(木)午後1時30分

会場 諸川西部公民館

参加者 25名

内容 ・協議体の名づけ、コミュニティサロンを作ってみよう

【第3回】

開催日 令和元年7月25日(木)午後1時30分

会場 諸川西部公民館

参加者 25名

内容 ・コミュニティカフェを作ってみたい

【第4回】

開催日 令和元年8月29日(木)午後1時30分

会場 諸川西部公民館

参加者 23名

内容 ・コミュニティカフェを作ってみたい  
・阿見町筑見区のとりにくみ紹介

【第5回】

開催日 令和元年9月25日(木)午後1時30分

会場 諸川西部公民館

参加者 25名

内容 ・令和元年10月開催のいきいきカフェなごみ(心)のチラシを作ろう

【第6回】

開催日 令和元年10月24日(木)午後1時30分

会場 諸川西部公民館

参加者 25名

内容 ・10月26日(土)オープンの「いきいきカフェ(心)」の準備、確認等

【第7回】

開催日 令和元年11月21日(木)午後1時30分

会場 諸川西部公民館

参加者 26名

内容 ・「いきいきカフェ(心)」の運営と今後の展開について  
・おたがいさま通信、いきいきカフェなごみ(心)のチラシについて

【第8回】

開催日 令和2年1月23日(木)13:30~15:00

会場 諸川西部公民館

参加者 26名

内容 ・おたがいさま通信、いきいきカフェなごみ(心)のチラシについて

#### 【第9回】

開催日 令和2年2月20日(木)13:30～15:00

会場 諸川西部公民館

参加者 26名

内容 ・おたがいさま通信、いきいきカフェなごみ(心)のチラシについて

#### (4)－4 古河市認定ヘルパーの養成

古河市で介護予防・日常生活支援総合事業が開始され、高齢者を支える担い手の整備が必要になりました。市の委託事業「生活支援体制整備事業」の一環で年2回実施し、「古河市認定ヘルパー」として市内業者での活躍につなげています。

#### 第5回

開催日 令和元年7月10日(水)・11日(木)

会場 古河福祉の森会館

受講者 13名

内容 家事応援訪問サービス従事者としての心得や倫理他

#### 第6回

開催日 令和元年11月20日(水)・21日(木)

会場 古河福祉の森会館 視聴覚室

受講者 12名

内容 第5回と同じ内容

#### (4)－5 資源調査・実態把握

- ・ひとり暮らし高齢者給食サービス 23会場
- ・ふれあいいきいきサロン 23サロン
- ・ももちゃんお助け隊利用者宅 5件
- ・地域のイベント・取り組みへの参加 11会場

- ・第3回古河市認定ヘルパー研修修了者へのアンケートの実施

実施期間 令和元年10月29日～11月15日

対象人数 13名

- ・第4回古河市認定ヘルパー研修修了者へのアンケートの実施

実施期間 令和2年2月18日～3月5日

対象人数 20名

#### (4)－6 買い物支援検討会(モデル地域 大山在住の高齢者)

第1層協議体「地域生活支えあい会議」の中で福祉課題の抽出、課題解決の手段について検討し取り組みを具体化しました。資源調査の中で特に買い物支援の需要が高かった地域をモデルとして買い物の支援を必要としている人を大型店やショッピングモール等に送迎し、買い物支援・居場所・仲間づくりを目指しています。継続していく中で、施設や地域住民の協力も得られており今後の事業化や地域住民が主体となる取組としての可能性を検討しています。

○実 施 日

- 第9回 平成31年4月17日(水)マーケットシティ古河  
参加者16名(高10、ボ4、施1、社1)
- 第10回 令和元年5月15日(水)イオン古河店  
参加者14名(高9、ボ3、施1、社1)
- 第11回 令和元年6月19日(水)ベイシア栗橋店  
参加者11名(高9、施1、社1)
- 第12回 令和元年7月17日(水)マーケットシティ古河  
参加者 18名(高11名、ボ5名、施1名、社1名)
- 第13回 令和元年8月21日(水)イオン古河店  
参加者 15名(高9名、ボ4名、施1名、社1名)
- 第14回 令和元年9月18日(水)マーケットシティ古河  
参加者 18名(高11名、ボ5名、施1名、社1名)
- 第15回 令和元年10月16日(水)イオン古河店  
参加者 14名(高8名、ボ4名、施1名、社1名)
- 第16回 令和元年11月20日(水)ベイシア栗橋店  
参加者 19名(高13名、ボ4名、施1名、社1名)
- 第17回 令和元年12月18日(水)マーケットシティ古河  
参加者 19名(高12名、ボ6名、施1名)
- 第18回 令和2年1月15日(水)イオン古河店  
参加者 16名(高10名、ボ4名、施1名、社1名)
- 第19回 令和2年2月19日(水)マーケットシティ古河  
参加者 22名(高16名、ボ4名、施1名、社1名)
- ※ 高・・・高齢者      ボ・・・ボランティア  
施・・・施設職員      社・・・社協職員

- (4)－7 PR活動 ・ももちゃんブログ更新回数 37回  
・古河市のサロン紹介作成(ホームページに掲載)  
・地域生活支えあいリスト更新(ホームページに掲載)

## (5) 一般高齢者介護予防通所事業(ふれあいの湯)

家に閉じこもりがちな要介護状態になるおそれのある65歳以上の高齢者に対し、健康チェック、食事サービス、入浴サービス、運動機能訓練及び生きがい講座等を通じて、社会的孤立感の解消・自立生活の助長や介護予防を図ることを目的に実施しました。

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、2月28日から3月31日まで一時休止とし、休止期間中、利用者の方の健康状態を把握するため訪問等を行いました。

	R元年度	H30年度	前年度比
実施日数	166日	188日	22日減
利用者累計	1,128名	1,512名	384名減
訪問日数	16日		
訪問者累計	134名		

## (6) 生活困窮者自立支援事業

生活困窮者の相談に広く対応し、その者が抱える課題を把握するとともに、その置かれている状況や本人の意思を十分に確認しながら個々の状態にあった支援プランを作成し、関連事業や関係機関との連携を含めた包括的な支援を行いました。

### 自立相談支援事業

	R元年度	H30年度	前年度比
新規相談受付件数	236件	257件	21件減
プラン策定	29件	21件	8件増
一般就労者数	23名	28名	5名減

### 住居確保給付金事業

離職又は廃業により経済的に困窮し、住居を喪失した者又は住居を喪失する恐れのある生活困窮者に対し、家賃相当分の住居確保給付金を支給することにより、住居と就労機会の確保に向けた支援を行いました。

	R元年度	H30年度	前年度比
住宅確保金支給決定	3名	3名	増減なし
うち常用就職者	3名	3名	増減なし

### 家計相談支援事業

家計の見直しを行いながら、困窮世帯の家計管理能力の向上を図り、早期に生活を再生させる支援を行いました。

	R元年度	H30年度	前年度比
家計相談利用者数	20名	11名	9名増
家計再生プラン策定	20件	20名	増減なし

## (7) デイステイ事業

障がい児・者を介護している家族の負担軽減を図るため、一時預かりを実施し、必要な介護・見守りを行いました。

<実施施設:古河福祉の森会館>

	R元年度	H30年度	前年度比
実施日数	253日	286日	33日減
利用者累計	641名	639名	2名増
利用時間累計	1,739時間	1,894時間	155時間減
支援スタッフ	768名	792名	24名減

<実施施設:古河市三和地域福祉センター>

	R元年度	H30年度	前年度比
実施日数	18日	11日	7日増
利用者累計	23名	12名	11名増
利用時間累計	130時間	43時間	87時間増
支援スタッフ	44名	25名	19名増

## (8) 地域力強化推進事業【新規】

すべての市民が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる「地域共生社会」の実現に向けて、社会福祉法第106条の3の規定、『第2次古河市総合計画』、『第2期古河市地域福祉計画—古河“絆”プロジェクト—』に基づいて、地域福祉の推進を図ることを目的とする。

(1) 「住民に身近な圏域」において、地域住民等が主体的に地域生活課題を把握し解決を試みることができる環境の整備

① 地域福祉に関する活動への地域住民の参加を促す活動を行う者に対する支援（スタートアップ支援）

第6地区、第9地区、第15地区の生活支援体制整備事業第2層協議体を軸に、作成したプロモーションビデオ及び、リーフレット（2,000部）を活用し地域住民の活動参加を促し、第9地区においては地域交流会、第15地区においてはコミュニティーカフェを実施。スタートアップ支援助成金を活用。

② 地域住民等が相互に交流を図ることができる拠点の整備（ホームベース支援）

第15地区コミュニティーカフェ「心」（諸川西部公民館）を拠点とし今後の活動についての協議の場とする。（助成金申請無）

③ 地域住民等に対する研修の実施（ボランティア・プロモーション）

プロモーションビデオを作成し、既存の地域活動を各種研修会等で紹介し地域活動への参加を促す。

④ その他の取り組み（多角的な手法によるPR）

リーフレットにプロモーション動画へのリンクQRコードを発付し、モバイル端末からの視聴を可能にするるとともに、古河市のホームページ及び、社協ホームページでの視聴を可能とした。

(2) 「住民に身近な圏域」において、地域生活課題に関する相談を包括的に受け止める体制の整備

「地域のふくし窓口」のぼり旗を作成し、地域で開設されているふれあいいきいきサロン実施団体（47カ所）に配布し、身近な圏域における地域のふくし相談窓口としての機能を依頼するとともに、社協広報誌に情報を掲載し開設を全戸に周知。

## 1.1. 指定管理事業

### 総和老人福祉センター「せせらぎの里」管理運営事業

<せせらぎの里運営>（指定管理者制度導入事業）

	R元年度	H30年度	前年度比
利用者累計（個人）	27,960名	30,138名	2,178名減
（団体）	8,095名	9,541名	1,446名減
浴場利用者数	24,372名	26,011名	1,639名減

(1) 自主クラブ活動支援(各2回/月) 手芸クラブ、書道クラブ

(2) 自主事業

施設利用拡大し、施設の公平な利用を図り、施設の利用促進を目的に自主事業を行いました。

**刃物研ぎ**

開催日 令和元年11月14日(木)  
会場 総和老人福祉センター テラス  
件数 19名【H30年度 28件】

**カラオケ大会 IN せせらぎの里** ※新型コロナウイルス感染予防の影響により中止

開催日 令和2年3月29日(日)  
会場 総和老人福祉センター 集会室  
参加者 【H30年度 41名】